

林業普及現地情報
2009-31号(通算80号)
平成21年11月24日
大船渡地方振興局農林部
記述者 清水俊博

生出小学校学習発表会における森林学習の成果発表について

平成21年11月8日、陸前高田市矢作町生出小学校において、地元生出地区の住民約90名が見守るなか学習発表会が開催されました。



この発表会の中で、全校児童11名は、『県民参加の森林づくり促進事業』を活用して行った、森林の働きや森林と環境の繋がり、^{ははそ}柞のもり(昔から大切に育てられた生出地区に広がる広葉樹の森)の歴史の勉強や生出森林公園における植樹体験の活動を劇で表現し、観客全員から拍手喝采を浴びました。

劇中特に、森林と環境の繋がりについて、気仙沼市の

畠山重篤氏から、「豊かな海であるためには、森林が元気でないといけない。そのため、20年も前から毎年室根山に植林を行っている。」という内容の話聞き、児童は森林の重要性について認識を新たに、「環境保全のため森林を守り育てることが自分たちの使命である」と生出地区の住民のみなさんの前で誓いました。



なお、『県民参加の森林づくり促進事業』で行った森林学習(森林の働き)及び植樹体験、しいたけ植菌作業、木炭製作については、森の達人からも協力をいただき指導を行いました。